

品川駅改良における大規模な線路切換について

JR 東日本 東京工事事務所 正会員 ○深川 栄美
 JR 東日本 東京工事事務所 正会員 藤井 裕
 JR 東日本 東京工事事務所 正会員 藤田 洋一

はじめに

品川駅は、明治5年(1872年)の新橋～横浜間の鉄道本開業に先立ち、同年5月の品川～横浜間の仮開業時に設置された日本で最初の鉄道駅であり、現在は当社における一日あたりの平均乗車人員が32万人を超える大ターミナル駅となっている。

開業から140年を超えた現在の品川駅では、上野東京ラインの東海道線乗入れに伴う品川駅折り返しを可能とした配線改良、現車両基地のスリム化と新たな車両基地の整備を進めている。本稿は、その全体概要及び新車両基地を使用開始した第3回線路切換(大規模切換)について報告する。

1. 計画概要

新車両基地は、旧車両基地を撤去更地化して整備するものとし、配線は東京方と品川方からの両方向からの入出区機能を確認することを前提に、自由度の高い1区制とした。また、最終形として東海道上り本線も新車両基地側へ移設する計画とした。

駅ホームに関しては、上野東京ライン開業後の輸送体系を考慮し、東海道下りの副本線として使用していた12番線を本線に、逆に本線として使用していた11番線を副本線にするとともに、9～11番線から東京方への折り返しと車両基地への入区が可能となる配線とした。これにより第3～第6ホームの東京方が東側にシフトし、ホームの改修が伴うこととなった(図-1)。

2. 線路切換計画

全5回の線路切換の概要は以下のとおりである。

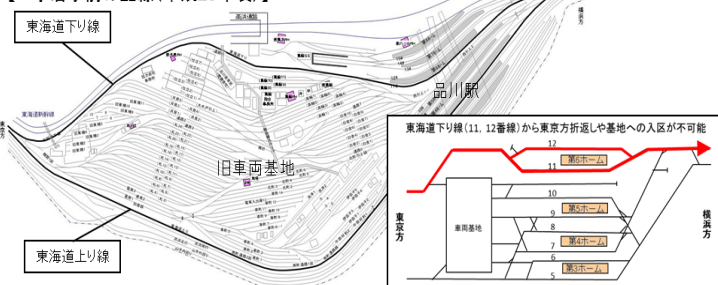
・第1回切換(2011年10月実施)

東海道下り本線となる12番線の整備のため使用停止していた10番線を使用開始

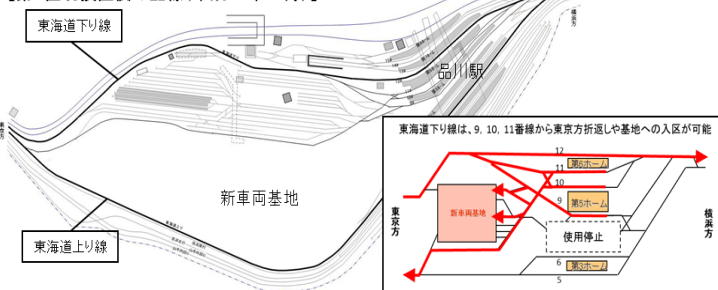
キーワード 品川駅、線路切換

連絡先 〒151-8512 東京都渋谷区代々木2丁目2番6号
 JR 新宿ビル 東京工事事務所 品川ターミナル
 TEL.03-3378-7147

【工事着手前の配線(平成20年頃)】



【第3回切換直後の配線(平成25年11月)】



【第5回切換(案)】

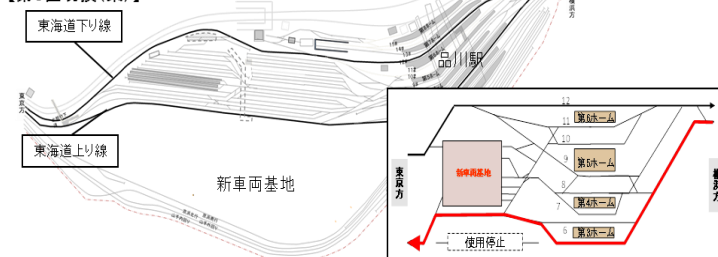


図-1 品川駅改良計画概要

・第2回切換(2012年9月実施)

12番線を東海道下り本線として使用開始し、10番、9番線を使用停止

・第3回切換(2013年11月実施)

新車両基地及び9番、10番線を使用開始し、7番、8番線を使用停止

・第4回切換(2014年12月実施)

8番線を使用開始

・第5回切換(2016年度秋実施予定)

東海道上り線を移設

3. 第3回線路切換(大規模切換)

(1) 切換概要と特徴

車両基地の使用開始が伴った第3回線路切換は

